

AIエージェントClaude Codeではじめての自動コーディング体験

石垣 達也

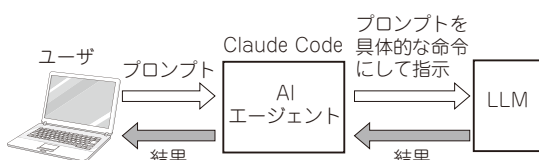


図1 コーディングにおける Claude Code の役割



図2 Claude Code へのログイン方法の選択画面

リスト1 Claude Code のインストールとインストールに必要な環境構築

```
# nvm をダウンロードしてインストールする :
curl -o- https://raw.githubusercontent.com/nvm-sh/nvm/v0.40.3/install.sh | bash

# シェルを再起動する代わりに実行する
$. "$HOME/.nvm/nvm.sh"

# Node.js をダウンロードしてインストールする :
nvm install 22

# Node.js のバージョンを確認する :
node -v # 2025年9月現在, "v22.19.0" が表示される。

# npm のバージョンを確認する :
npm -v # 2025年9月現在, "10.9.3" が表示される。

# 次に Claude code をインストール
npm install -g @anthropic-ai/claude-code
```

Claude Code はコマンドライン・インターフェースのコーディング・エージェントです(図1)。Claude Code を使えば、私たちが、普段使うような言葉を使って、コードを生成させることができます。ソフトウェア開発、研究活動、製造業、量子計算など幅広い領域で AI エージェントの利用が進んでおり、ソフトウェア開発などでは既に不可欠な存在となりつつあります。

本章では、AI エージェントの Claude Code を使って自動コーディングを行います。

Claude Code は有料ツールのため、本章の内容を試すには、5ドル以上の課金とアカウント取得が必要です(2025年9月時点)。ご注意ください。(編集部)

自動コーディングを始める準備

● ①インストールと設定

Claude Code を動作させるためには Node.js が必要です。公式ページ(<https://nodejs.org/ja/download>)の指示に従いインストールします。筆者の環境(macOS 14.3)ではリスト1のコマンドでインストールします。次にリスト2のコマンドでサンプル用のプロジェクト・ディレクトリを作成して、Claude Code を起動します。初回起動時にはカラー・モードを指定する画面が表示されますので、目に優しいダーク・モードなどお好みのものを選びます(図2)。

● ②アカウントの取得と利用料の支払い準備

Claude の課金アカウント(Pro, Max, Team もしくは Enterprise)か、Anthropic アカウントが必要です。Claude の有料会員でない場合は Anthropic Console のアカウントを作成し、まずは5ドル分のクレジットを追加するのがお勧めです。

リスト2 プロジェクト・ディレクトリを作成して Claude Code を起動

```
$ mkdir sample_project
$ cd sample_project
$ claude
```